

## 平成31年度事業計画

### 《概要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

### I 文化創造事業の実施

平成31年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら3施設については、

① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

② 大手町練習場を両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

## 1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場プロデュース ／市民参加企画 合唱物語 「わたしの青い鳥2019」	[コーラス・ワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場ほか 5月10日(金) ～6月22日(土) 全14回 [アウトリーチ] (予定) 5月 1回 [公演] 北九州芸術劇場中劇場 6月23日(日) 1公演	市民参加型創造事業。メーテルリンクの「青い鳥」を原作にオリジナルの曲と詞を作り、市民参加の合唱と朗読で物語をすすめていく。本番を含む15回のワークショップを実施し、作品には参加者の自分史や幸福感を取り込み、さらに公演では来場者にも幸福感をインタビューし、会場一体となって幸せ探しをする。平成16年度から毎年続いて16回目の開催。 【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】伊藤晴(藤原歌劇団) 【ピアノ】白石光隆
北九州芸術劇場プロデュース 「ギミックス」	[ワークショップ(出演者)] 北九州芸術劇場創造工房 4月12日(金) ～14日(日) [ワークショップ(一般)] 北九州芸術劇場創造工房 4月14日(日) 宮崎・熊本・大分 7月～8月 [公演](予定) 北九州芸術劇場小劇場 9月14日(土) ～15日(日) 2公演 メディキット県民文化センターイベントホール(宮崎) 9月21日(土) ～22日(日) 2公演 ながす未来館(熊本) 9月29日(日) 1公演	平成29年度の「ダンスダイブウィーク」において、若手振付家・ダンサー育成シリーズとして企画・製作した「ギミック」を、30年度のワークショップ、ショーイングを経て、31年度はり・クリエイションし上演。また宮崎・熊本での九州ツアーを実施する。 【振付・演出】 井手茂太(イデビアン・クルー)

<p>北九州芸術劇場 +市民共同創作リーディング 「Re：北九州の記憶」</p>	<p>[取材・調査] 平成31年1月～ (平成30年度からの継続事業) [戯曲講座] 北九州芸術劇場 4月～9月 [リーディング公演] 北九州芸術劇場小劇場 10月13日(日) ～14日(月・祝) 2公演 [学校鑑賞](予定) 北九州芸術劇場小劇場 10月15日(火) 1公演</p>	<p>平成24年度からはじまり8年目を迎える事業で、北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承することを目的に実施している。31年度は前年度に実施した高齢者へのインタビューを元に地域の若手作家が戯曲を執筆、リーディング公演として上演する。 【構成・演出】 内藤裕敬(南河内万歳一座)</p>
<p>クリエイション・シリーズ 「タイトル未定(新作)」</p>	<p>[オーディション] 8月10日(土) ～11日(日) [ワークショップ(出演者)] 9月21日(土) ～23日(月・祝) 10月26日(土) ～27日(日) [公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月27日(木) ～3月1日(日) 5公演 アイホール(伊丹市立演劇ホール) 3月7日(土)～8日(日) 3公演</p>	<p>第一線で活躍する表現者をクリエイション・パートナーとして迎え平成30年度より地域の人々や表現者との交流を開始。31年度は北九州に滞在してもらいワークショップや作品創造を行なう。作品は兵庫県伊丹市でも上演する。 【作・演出】 岩崎正裕(劇団太陽族)</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>キタQ アーティストふれあいプログラム</p>	<p>市内小・中・特別支援学校ほか 6月～3月</p>	<p>第一線で活躍するアーティストによる市内の小・中・特別支援学校等でのアウトリーチ。未来を担う子どもたちがアーティストとふれあう機会をすることで、想像力や表現力を育み、創造性や個性を伸ばす手助けとなることを目指す。</p>
<p>ひとまち+アーツ協働事業</p>	<p>北九州芸術劇場、市内施設ほか 6月～3月</p>	<p>地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業。演劇・ダンス等のアーティストとともに、高齢者・若者・福祉など様々な分野でのワークショップを行う。</p>

大学演劇ラボ	北九州芸術劇場創造工房 7月～3月	これまで実施してきたシアターラボ 企画を平成31年度は大学生をター ゲットに実施。20代の若手演劇人 をはじめ、次世代の人材育成を目的に実 施する。 ①大学生のための演劇講座 ②大学演劇ラボ
夏休み！子どもの 劇場体験2019	北九州芸術劇場小劇場ほか 8月14日（水） ～18日（日）	地元の若手演劇人や劇場スタッフを 講師に、小学生を対象とした2つのワ ークショップを実施する。 ①職場体験コース ②演劇体験コース
劇場塾2019	北九州芸術劇場 小劇場、創造工房ほか ①②④12～2月 ③通年	市民や公共ホール等で舞台芸術に携 わるスタッフ等を対象に、専門家によ るレクチャーを開催し、地域で文化・ 芸術の振興を担う人材育成と公共ホ ール間等のネットワークの形成を図 る。 ①劇場基礎クラス ②地域の担い手育成クラス～ダンス 編 ③オープンレクチャー ④舞台技術セミナー
高校生〔的〕シアター	北九州芸術劇場 大ホール、小劇場、創造工房 ほか 通年	北九州地域の高校生に演劇を体験 （ワークショップ・鑑賞）してもら い、未来の演劇人や観客の創出、ま た高校演劇部のレベルアップを図 る。 ①高校生のための演劇塾【戯曲講座、 夏期ゼミ、モギテク】 ②高校生〔的〕ワークショップ ③高校生〔的〕チケット
地域のアートレパトリー 創造事業	北九州市内 通年	地域と劇場との協働プロジェクトに よりうまれた創造作品を普及・定着さ せるプロジェクトを実施するととも に、新たな作品創造に取り組む。
東筑紫学園高等学校演劇類型 との連携事業	東筑紫学園高等学校ほか 通年	全国でも数少ない普通科演劇類型を 有する東筑紫学園高等学校にて、劇場 のノウハウを活用した演劇人育成に 資する授業を行う。

<p>市民劇場文化サポーター 育成事業</p>	<p>北九州芸術劇場大ホールほか 通年</p>	<p>「劇場文化サポーター」を“劇場文化を応援する人たち”と位置づけ、市民がさまざまに劇場と関わりを結び、その活動がサポーター自身の生きがいや誇りに繋がること、さらに劇場や劇場文化への愛着の気持ちを育み、その輪を身近な人たちに広げていくことを目指す。</p> <p>①劇場支援活動 （情報発信、事業サポート等）</p> <p>②劇場・舞台芸術全般に関する講座の実施</p> <p>③劇場事業に関する勉強会等の実施 （月1回のミーティング、稽古見学、記者会見参加等）</p>
-----------------------------	-----------------------------	--

### (3)公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>パルコ・プロデュース 「世界は一人」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 4月13日（土） ～14日（日） 2公演</p>	<p>劇団ハイバイ主宰の岩井秀人が、豪華俳優陣で贈る音楽劇。“ある悲惨な男の物語”を、岩井ならではの視点で描く。</p> <p>【作・演出】岩井秀人 【音楽】前野健太 【出演】松尾スズキ、松たか子、瑛太ほか</p>
<p>世田谷パブリックシアター+ KERA・MAP#009 「キネマと恋人」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 6月28日（金） ～30日（日） 4公演</p>	<p>2016年に初演され、数々の賞を受賞した名作が待望の再演。北九州では初の上演となる。</p> <p>【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ 【出演】妻夫木聡、緒川たまき、ともさかりえほか</p>
<p>ラッパ屋 第45回公演 「タイトル未定」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 6月29日（土） ～30日（日） 3公演</p>	<p>普通にまじめに一所懸命に生きる男女の日常を描き、幅広い層から支持を集める人気劇団が3年ぶりに登場。</p> <p>【作・演出】鈴木聡</p>
<p>新国立劇場 2018/2019シーズン ダンス 森山開次「NINJA」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 7月13日（土） 1公演</p>	<p>ダンサー・森山開次による「大人も子どもも楽しめるダンス作品」。</p> <p>【演出・振付・アート・ディレクション】森山開次</p>
<p>「劇トツ×20分」2019</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 7月14日（日） 1公演</p>	<p>「劇トツ×20分」2018の優勝劇団（劇団ヒロシ軍）が防衛戦として出場し、他4劇団を公募。計5劇団が短編の演劇作品（20分、登場人物3人まで）を連続上演し、審査員と観客投票により優秀作品を決める。</p>

「めにみえない みみにしたい」	北九州芸術劇場小劇場 7月20日(土) ～21日(日) 3公演	マームとジブシーの藤田貴大が、4歳から大人まで一緒に楽しめる演劇作品として創作した話題作。 【作・演出】藤田貴大
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ2019—海外編— ダンセマ・ダンス・シアター 「カラフルパズル」 Dancema Dance Theatre “Puzzle”	北九州芸術劇場創造工房 7月20日(土) ～21日(日) 4公演	小さな子どもから大人まで楽しめる、選りすぐりの世界の作品を上演。 【出演】ダンセマ・ダンス・シアター (from リトアニア)
松尾スズキプロデュース 東京成人演劇部 vol.1 「命、ギガ長ス」	北九州芸術劇場小劇場 7月31日(水) ～8月1日(木) 3公演	北九州市出身の松尾スズキによる作品。現代社会が内包するせつなさ、おかしさを、松尾ならではの切り口で描く。 【作・演出】松尾スズキ 【出演】安藤玉恵、松尾スズキ
お気に召すまま	北九州芸術劇場中劇場 9月14日(土) ～15日(日) 2公演	【作】W. シェイクスピア 【演出】熊林弘高
ダンスダイブウィーク	北九州芸術劇場、市内各所 9月2日(月) ～15日(日)	コンテンポラリーダンスを広く市民に普及するために、ワークショップ、街なかでのプロジェクトなど、多角的なプログラムを企画、実施する。
公共ホール現代ダンス活性化事業	北九州芸術劇場小劇場ほか 9月 2公演	(一財)地域創造による、現代ダンス活性化事業。ダンス作品の上演および公募ワークショップを行う。 【講師・振付・出演】北尾巨
NODA・MAP 「タイトル未定」	北九州芸術劇場大ホール 10月31日(木) ～11月4日(月・祝) 6公演	【作・演出】野田秀樹
田上パル 「Q学」	北九州芸術劇場小劇場 11月 2公演	【作・演出】田上豊
KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「ドクター・ホフマンのサナトリウム～カフカ第4の長編～」(仮)	北九州芸術劇場中劇場 12月 3公演	【作・演出】 ケラリーノ・サンドロヴィッチ
山海塾 (レパートリー作品)	北九州芸術劇場中劇場 3月 1公演	【演出・振付・デザイン】天児牛大 【出演】山海塾

## (4) 提携・共催・協力事業

事業名	場所・時期等	内容等
【協力公演】 パルコ・プロデュース 2019 「母と惑星について、および 自転する女たちの記録」	北九州芸術劇場中劇場 4月6日(土) 1公演	【作】蓬萊竜太 【演出】栗山民也 【出演】芳根京子、鈴木杏、田畑智子、キムラ緑子
ベッド&メイキングス 第6回公演 「こそぎ落としの明け暮れ」	北九州芸術劇場小劇場 4月13日(土) ～14日(日) 3公演	東京を中心に活躍する福原充則率いる劇団の北九州初公演。 【作・演出】福原充則
「劇トツ×20分」2018 優勝劇団 劇団ヒロシ軍「カチカチ山」	北九州芸術劇場小劇場 4月20日(土) ～21日(日) 3公演	長崎を拠点に活動する劇団の公演。 「劇トツ×20分」2018での優勝を経て、小劇場での劇団公演に挑む。 【演出】荒木宏志 【構成】永山智行(劇団こふく劇場)
有門正太郎プレゼンツ vol.6 アリプレ版ロミオとジュリエット「僕は死にますん」	北九州芸術劇場小劇場 5月14日(火) ～16日(木) 3公演	北九州発のユニットの公演。北九州芸術劇場には5年ぶりの登場となる。 【演出】有門正太郎
ブルーエゴナク 「新作(タイトル未定)」	北九州芸術劇場小劇場 6月14日(金) ～16日(日) 4公演	北九州を拠点に、全国へ活動を広げる若手劇団の公演。 【原作】W.シェイクスピア 【作・演出】穴迫信一
【協力公演】 劇団青春座	北九州芸術劇場小劇場 8月 4公演	北九州市民と共に70年以上歩み続ける市民劇団の公演。
からっぽれ 空晴 第18回公演 「明日の遠まわり」	北九州芸術劇場小劇場 8月24日(土) ～25日(日) 2公演	大阪を拠点に活動する劇団の公演。 【作・演出・出演】岡部尚子
【協力公演】 大ホール作品	北九州芸術劇場大ホール 8月～9月 4公演	未定
パルコ・プロデュース 2019 「人形の家 Part2」	北九州芸術劇場中劇場 9月 2公演	ヘンリック・イブセン「人形の家」のその後を描いた話題の海外新作。 【作】ルーカス・ナス 【演出】栗山民也
飛ぶ劇場	北九州芸術劇場小劇場 11月 4公演	北九州を拠点に活動する人気劇団の公演。 【作・演出】泊篤志
南河内万歳一座	北九州芸術劇場小劇場 11月 2公演	「Re:北九州の記憶」の構成・演出等で北九州でも馴染み深い、内藤裕敬率いる劇団の公演。 【作・演出】内藤裕敬

【協力公演】 小林賢太郎作品	北九州芸術劇場中劇場 1月 2公演	【作・演出】小林賢太郎
【協力公演】 パルコ作品	北九州芸術劇場大ホール 2月～3月 4公演	未定
シェイクスピア作品	北九州芸術劇場大ホール 3月 3公演	未定
MONO	北九州芸術劇場小劇場 3月 4公演	京都を拠点に活動する人気劇団の公演。 【作・演出】土田英生

#### (5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を利用して「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担う。

事業名	場所・時期等	内容等
平成31年度 北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」	北九州芸術劇場小劇場 ほか 通年	北九州市内を舞台に、『演劇』・『音楽』・『ダンス』などのプログラムを開催。劇場やホールに足を運ぶのとはまた一味違った「日常の生活」と「芸術」を繋ぐ『新たな回路』と出会う機会を設ける。

#### (6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
「劇トツ×20分」2019 <再掲>	(3) 公演事業 参照	
ダンスダイブウィーク <再掲>	(3) 公演事業 参照	
平成31年度 北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」 <再掲>	(5) 北九州舞台芸術フェスティバル 参照	



(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
第49回 北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場	各市民会館 北九州芸術劇場大ホール 5月20日(月) ~27日(月) 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月8日(日) 2公演	ユネスコの世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能である「文楽」の公演。

2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 響ホール事業

ア 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
響ホールフェスティバル 2019	[本公演・関連イベント] 響ホール 6月22日(土) ~23日(日) [地域訪問コンサート] 調整中	本市を活動拠点とする響ホール室内合奏団と響ホールの共同企画による2日間の公演の他、近隣の大学や企業等と連携した関連イベントや地域コンサートを実施する。公演1日目は子どもも大人も楽しめる室内楽を、2日目は創作バレエを公演。
響ホールプロデュース 創作オペラ	響ホール 2月2日(日)	泊篤志(脚本・演出)による音楽×演劇公演。

イ 響ホール公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
リサイタル・シリーズ ~アーティスト・イン・レジデンス~  ①南紫音ヴァイオリン・リサイタル ②仲道郁代ピアノ・リサイタル ③金子三勇士ピアノ・リサイタル ④瀧村依里(ヴァイオリン)、 パク・キュヒ(ギター)、ピアノ(調整中)	[本公演・アナリーゼワークショップ] 響ホール ①7月6日(土) ~7日(日) ②9月6日(金) ~7日(土) ③2月7日(金) ~8日(土) ④2月28日(金) ~29日(土) [地域訪問コンサート] 市民センターほか 調整中	国内外で活動をするアーティストによる2時間のコンサートを実施。本公演のほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、アナリーゼワークショップや市内地域住民を対象とした地域訪問コンサートを実施。  【響ホールオリジナル企画】

<p>ワンコイン・コンサート ～アーティスト・イン・レジ デンス～</p> <p>①津野田圭（ハープ） ②カルテット・スピリタス（サ クソフォン四重奏） ③加藤文枝（チェロ）、小澤佳 永（ピアノ） ④前田啓太（パーカッション） ⑤入江一雄（ピアノ） ⑥西本幸弘（ヴァイオリン）、 ピアノ</p>	<p>[本公演] 響ホール ①4月25日（木） ②6月11日（火） ③8月28日（水） ④10月23日（水） ⑤12月19日（木） ⑥2月調整中</p> <p>[地域訪問コンサート] 市民センターほか 調整中</p>	<p>平日（昼）の響ホールを活用し、ト ークを交えた短時間のワンコイン・コ ンサートを実施。新たな顧客層の開拓を 目的に、クラシック音楽の魅力を伝え る。また本事業を通じ、本格的なクラ シック音楽を聴くことができる響ホ ールのPRを行う。</p> <p>②③⑤⑥については、響ホールの認知 度の向上とクラシック音楽愛好家の 裾野拡大を目指すため、地域住民を対 象とした地域訪問コンサートを実施 する。</p> <p>【響ホールオリジナル企画】</p>
<p>0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート</p>	<p>[本公演] 響ホール 12月21日（土）</p> <p>[地域訪問コンサート] 市内幼稚園・保育所ほか 調整中</p>	<p>クリスマスシーズンに、0歳から親子 で楽しめるクラシックコンサートを 企画。子どもたちに生演奏の魅力を伝 えるため、ピアニストの新居由佳梨が 制作協力。</p> <p>【響ホールオリジナル企画】</p>
<p>生で聴く のだめカンタービレの音楽会</p>	<p>響ホール 12月7日（土） ～8日（日）</p>	<p>茂木大輔監修、ピアノ・高橋多佳子に より『のだめカンタービレ』の世界を、 ピアノ演奏とわかりやすい楽曲解説、 漫画と共に届ける。</p>

#### ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>北九州市少年少女合唱団 育成事業</p>	<p>[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日14時から</p> <p>[公演] 第45回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月15日（日）</p>	<p>合唱団の活動を通じて、団員の合唱技 術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな 青少年の育成及び市民文化の向上を 図る。</p>

北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	<p>[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から</p> <p>[公演] 第37回定期演奏会 北九州芸術劇場大ホール 8月25日(日)</p> <p>第23回スプリングコンサート 場所・時期 調整中 ジュニアオーケストラフェスティバル inHAMAMATSU アクトシティ浜松 8月16日(金) ～18日(日)</p>	オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。
第43回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月14日(日)	市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典。
中学校合唱講習会	響ホール 7月24日(水) ～25日(木)	北九州市中学校音楽教育研究会との共同主催にて、中学生のための合唱講習会を実施。
平成31年度合唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 2月24日(月・祝)	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会。 出演：北九州をうたう会、市内少年少女合唱団、市内中学・高校合唱部、九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか
第43回北九州市レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月14日(土)	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体が出演する合唱の祭典。
響アーツスタッフ養成事業 ①クリエーション編 ②基礎編～安全管理・バリアフリー～	響ホール ①調整中 ②安全管理 5月11日(土) ～12日(日) バリアフリー 調整中	①ダンス・音楽・演劇などのジャンルを問わず、新たな表現を生み出し続けるために、地域の人とアーティストとともに新しい表現を実験的に行っていく講座・ワークショップを開催。 ②誰もが安心して公演を楽しめる環境づくりのため、講師指導による「安全管理」「バリアフリー」についての研修を実施。
早期教育プロジェクト	響ホール 12月1日(日)	東京藝術大学音楽学部の講師による公開レッスンと藝大生によるランチタイム・コンサートを実施。
子どもたちのためのレクチャーコンサート	響ホール 12月5日(木)	日本音楽財団の特別協力による子どもを対象としたレクチャーコンサート。 調整中(ヴァイオリン) 調整中(ピアノ)

## エ 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
第43回北九州少年少女合唱祭 ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照	
第43回北九州市レディースコーラス・フェスティバル ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照	
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス（9人乗り）を運行し、響ホールへのアクセスの利便性向上を図る。 （主催者一部負担3,000円）

## オ 地域連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組む。

事業名	場所・時期等	内容等
YAHATA MUSIC PROJECT ～音楽でつながるひととまち～	響ホール 通年 他	地域と「つながる」「つくる」「考える」をキーワードに地域連携事業を実施。 「つながる」地域コンサートの実施 「つくる」やはたアート・マンスの実施 「考える」大学生との地域多言語化プロジェクト等

## カ 協力事業

事業名	場所・時期等	内容等
避難訓練コンサート	響ホール 調整中	八幡東消防署の協力を得て、コンサート実施中に火災等が発生することを想定した訓練を実施。

## (2) 北九州国際音楽祭事業（検討中）

### ア 有料プログラム

事業名	場所・時期等	内容等
2019北九州国際音楽祭 ダン・タイ・ソン[ピアノ]	響ホール 10月6日（日）	1980年にアジア出身の演奏家として初めてショパン国際コンクールで優勝し、今なお第一線で活躍するピアニストのリサイタル。

2019北九州国際音楽祭 森麻季[ソプラノ] 鈴木優人[チェンバロ/ピアノ]	響ホール 10月12日(土)	来場者アンケートで聴きたいアーティストとして人気の高い森麻季と、2017北九州国際音楽祭にも登場しマルチな才能で注目の鈴木優人による、響ホールでは初めての古楽を主軸にしたデュオリサイタル。
2019北九州国際音楽祭 サロン・コンサート 谷口英治[ジャズクラリネット] または LEO(今野玲央)[箏]	西日本工業倶楽部 10月	本市出身で国内外で活躍するジャズクラリネット奏者の谷口英治と、箏の注目の若手奏者であるLEOがサロン・コンサートをそれぞれ実施。音楽祭のジャンルの多様化を図る。
2019北九州国際音楽祭 マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ コンサートマスター/篠崎史紀	響ホール 10月27日(日)	本市出身でNHK交響楽団第1コンサートマスターの篠崎史紀を中心とした、国内主要オーケストラのトップ奏者であるマイスター組と、新進気鋭の若手奏者であるライジング組により結成される本音楽祭オリジナルオーケストラ公演を実施。
2019北九州国際音楽祭 (弦楽アンサンブル調整中)	響ホール 11月	室内楽に適した響ホールの特性を生かしたプログラムを実施するため、弦楽器によるアンサンブルを調整中。
2019北九州国際音楽祭 サロン・コンサート 谷口英治[ジャズクラリネット] または LEO(今野玲央)[箏]	西日本工業倶楽部 11月	本市出身で国内外で活躍するジャズクラリネット奏者の谷口英治と、箏の注目の若手奏者であるLEOがサロン・コンサートをそれぞれ実施。音楽祭のジャンルの多様化を図る。
2019北九州国際音楽祭 マレク・ヤノフスキ[指揮] ケルン放送交響楽団 チョ・ソンジン[ピアノ]	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 11月24日(日)	ドイツ音楽の巨匠マレク・ヤノフスキ指揮による、1947年発足の日本でも人気の高いオーケストラのコンサート。ソリストにシヨパン国際コンクール優勝で注目を集めるチョ・ソンジンを迎える。

#### イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
2019北九州国際音楽祭 中学生の鑑賞教室1・2 ダン・タイ・ソン[ピアノ]	響ホール 10月8日(火)	調整中 【教育委員会受託事業】
2019北九州国際音楽祭 中学生の鑑賞教室3・4 森麻季[ソプラノ] 鈴木優人[チェンバロ/ピアノ]	響ホール 10月11日(金)	調整中 【教育委員会受託事業】

2019北九州国際音楽祭 小学生の鑑賞教室 マイスター・アールト×ライジ ングスター アンサンブル	調整中	学校の授業では学べない“生の音楽を聴く、体感する”ことを主眼に実施。演奏者による楽器や曲目の話などを交えながら、分かりやすく楽しめる内容とする。
2019北九州国際音楽祭 幼稚園の訪問コンサート マイスター・アールト×ライジ ングスター アンサンブル	調整中	間近で本物の音楽を体感してもらうため、幼稚園を訪問して実施する。楽器の話を変えるなど、園児が楽しく聴けるよう工夫して進行する。

#### ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開する。

事業名	場所・時期等	内容等
2019北九州国際音楽祭 (仮称)人材養成講座	響ホール 調整中	調整中
2019北九州国際音楽祭 楽しみかた聴きどころ講座	響ホール 6月～7月(予定)	今年の音楽祭のラインナップをもとに、クラシック音楽の楽しみ方や聴きどころを、初心者の方にも楽しく、分かりやすく紹介する。
2019北九州国際音楽祭 楽器が上手くなるひみつ (子ども対象)	響ホール 7月～8月 全3回	音楽未経験者の子ども(未就学児～小学生)も参加できる体験型講座を夏休み期間中に実施。
2019北九州国際音楽祭 楽器が上手くなるひみつ (ヴァイオリン愛好者対象)	響ホール 8月10日(土)	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀による、ヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンを行い、その様子を一般に公開する。
2019北九州国際音楽祭 「音楽」×他ジャンル講演	調整中	音楽と他ジャンル(科学、美術、スポーツなど)をテーマに講師を招き、カフェなどを会場に気軽に少人数で話ができる場を設け、新たな音楽ファン層の広がりを目指す。
2019北九州国際音楽祭 まるっと Enjoy! 響ホールで 夏休み 篠崎史紀[ヴァイオリン]他	響ホール 8月11日(日)	響ホールをより多くの市民に体験してもらい、クラシック音楽の魅力を普及するため、入場料無料、3歳以上参加可能とし、鑑賞と体験の両方ができる企画を実施する。
2019北九州国際音楽祭 医療機関(または施設)訪問コ ンサート マイスター・アールト×ライジ ングスター アンサンブル	調整中	医療機関または高齢者施設等において、ホールへの来場が困難な方を対象とした訪問コンサートを実施。

2019北九州国際音楽祭 オーケストラレクチャー&リ ハーサル見学 ケルン放送交響楽団	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 11月17日(日)開場前	より深く楽しく海外オーケストラの コンサートを聴くための、開演直前の 専門家によるレクチャーとリハーサル 見学を行う。
2019北九州国際音楽祭 プレ・コンサート	響ホール 10月27日(日)開演前	響ホールが得意とする室内楽普及と 若手演奏家の経験の場の提供と紹介、 またコンサート全体を盛り上げるた め、開演前のコンサートを開催。
2019北九州国際音楽祭 スタンプラリー	音楽祭有料プログラム会 場 音楽祭期間中	音楽祭期間中に3つ以上のコンサ ートのスタンプを集めた方に抽選で、出 演者のサイン色紙などをプレゼント する。来場者の本音楽祭への愛着心を 育成するとともに、リピーター増加を 目指す。

## エ 支援事業

市民企画事業実施に取り組む団体を支援することで、広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的とする。

事業名		場所・時期等	内容等
マラソン・コンサート		響ホール 9月29日(日)	本音楽祭の主会場である響ホールで プロ・アマ問わず演奏することによ り、本音楽祭をより身近なものと感じ てもらうとともに、音楽祭の発展の一 助となることを目的とする。
街かどコンサート		ウェルとばた交流プラザ 9月22日(日)	プロ・アマ問わず出演者を公募し、共 にステージを分かち合い、道行く人も 含めて音楽の楽しさを共有し理解を 深め合う“場”を提供する。
湧き上がる 音楽祭 In 北九州	コンチェルト 演奏会	北九州芸術劇場大ホール 7月27日(土)	若い演奏者へコンチェルト演奏の機 会を提供し、その才能を広く紹介する とともに、この舞台経験を生かした活 動や今後の飛躍が期待される人材の 発掘と育成を目指す。
	オーケストラ 演奏会	戸畑市民会館大ホール 8月4日(日)	新生のオーケストラや、幅広く演奏の 機会を求めるオーケストラに、その機 会を提供する。
	独創企画 演奏会	北九州芸術劇場小劇場 7月25日(木) ~26日(金)	従来のコンサートスタイルにとらわ れない斬新な企画・制作・公演運営を 担う者(団体)を公募する。地元音楽 界のプロデュース力を育成する。
	室内楽演奏会	戸畑市民会館中ホール 8月9日(金) ~12日(月・祝)	日頃から研鑽に励む優れた地元演奏 家に、その実力に相応しいステージを 提供して成果を披露していただき、今 後の活動の弾みとなるよう支援する。

### オ 協賛事業

平成30年度から、本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げることを目的に9～12月に北九州市内の施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象として、北九州国際音楽祭協賛事業（冠事業）の公募を実施。

### 3 芸術文化情報の収集及び提供事業

地域の芸術文化活動や公演の情報提供を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』の発行	毎月1日発行/ 奇数月号 冊子10,000部・PDF 偶数月号 PDF	文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と文化施設の催事案内を掲載する。
北九州芸術劇場&響ホール 「情報誌Q」の発行	年3回発行/20,000部 (予定)	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、地域文化を紹介。
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、アートライブラリー、市民ギャラリー、ホームページ等で公演の情報提供等を行う。
北九州芸術劇場&響ホール チケットクラブQ会員制度	—	公演チケットの販売促進等のため、会員を募集する。 特典：チケットの先行予約、ポイント積立てによる割引、公演情報の提供等(特典の提供は2020年3月末まで) ※2020年4月リニューアル予定。

## II 芸術文化施設の管理

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。

施設名	主要施設	期間
北九州芸術劇場	大ホール、中劇場、小劇場 芸術文化情報センター（北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、市民ギャラリー、アートライブラリー）	2019年4月1日から2024年3月31日まで (指定管理)
響ホール	大ホール、リハーサル室、研修室、練習室1・2	
大手町練習場	大練習室、中練習室1・2、小練習室1～8、会議室1～3	



### Ⅲ 市有施設の維持管理

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	2019年4月1日から2024年3月31日まで (指定管理)

### Ⅳ 埋蔵文化財の発掘調査研究

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

#### 1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

事業名	遺跡名	区分	面積㎡	遺跡の概要
須磨園南原曾根線(朽網東三丁目)道路改築工事	加治屋敷遺跡	発掘	300	集落跡
横代川河川整備工事	竹下石棺群	発掘	850	集落跡
折尾総合整備事業	菅原神社横穴群	発掘	53	横穴墓
徳力けやき公園整備	徳力遺跡第21地点	発掘	120	集落跡
(仮称)北九州市長野津田土地区画整理事業	屋敷遺跡ほか	発掘	15,097	集落跡
長野川護岸工事(31-1)	長野角屋敷遺跡ほか	発掘	120	集落跡
旦過土地区画整理事業	馬借遺跡	発掘	500	城下町跡
宅地造成(下貫四丁目)	貫川遺跡13	発掘	1,785	集落跡
宅地造成(小倉南区石田南一丁目)	石田・原遺跡	発掘	887	集落跡
折尾土地区画整理事業(東側・鉄道跡地地区)	左近田遺跡	発掘	1,000	集落跡
庁舎等建替え	金田遺跡	発掘	200	城下町跡
庁舎等建替え	金田遺跡第3地点	整理	0	城下町跡
折尾土地区画整理事業(東側・鉄道跡地地区)	左近田遺跡	整理	0	集落跡
折尾総合整備事業	菅原神社遺跡9-1区、9-2区、9-3区	整理	0	集落跡
(仮称)平和資料館周辺整備事業	小倉城御用屋敷跡第2地点	整理	0	城下町跡

中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業	山田遺跡5区		整理	○	集落跡
西小倉なかよし学童クラブ新築工事	小倉城三ノ丸跡第11地点		整理	○	城下町跡
小倉城大手門前施設建築事業	大手ノ勢溜り跡第2地点		整理	○	城跡
小倉城天守台跡石垣測量業務	小倉城天守台跡		整理	○	城跡
9号線(高野工区)街路事業	祇園町遺跡第12地点		整理	○	集落跡
アパート建築(則松六丁目)	則松遺跡		整理	○	集落跡
宅地開発(東二島二丁目)	中村遺跡第3地点		整理	○	集落跡
仮称)ロイヤル城野新築工事	砥石山遺跡第5地点		整理	○	集落跡
出光興産(株)大手町SSリニューアル工事	木町遺跡第2地点		整理	○	集落跡
合 計		発掘 11件	整理 13件	20,912	

## 2 埋蔵文化財調査報告書の刊行

小倉城大手門前施設建築事業など 全13冊・13事業

## 3 埋蔵文化財に関する調査研究

年報及び研究紀要の発刊

## 4 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深める。

事業名	場所・時期等	内容等
市民考古学講座	埋蔵文化財センター 5月～3月の奇数月第4木曜日 全6回 13時30分～15時30分	市民を対象として、北九州市内の遺跡および遺構、遺物をテーマにとりあげ、考古学や地域の歴史について学ぶ講座を行う。
こども考古学講座	埋蔵文化財センター 4月～3月の第4日曜日 全7回 10時～12時	小学生～中学生を対象に、北九州市内の遺跡や遺物に関連した工作や作業を通じて、考古学や地域の歴史を学ぶ体験型講座を行う。
現地説明会	場所・時期未定	市民を対象として、話題性が高く重要な遺跡で発見された遺構や出土遺物について、学芸員が現地で説明を行う。
遺跡発掘報告会	場所未定 3月1日(日)	平成31年度に実施した発掘調査のうち、話題性の高い遺跡などを紹介する。
速報展	年3回	最近の調査で出土した埋蔵文化財を展示する。

## 5 埋蔵文化財センターの維持管理

施設名	主要施設	期間
埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	2019年4月1日から 2020年3月31日まで

## V 地域文化の情報提供

### 1 北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行事業

演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内をフリーペーパー（冊子）として奇数月に年6回、定期刊行する。奇数月号の冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320カ所に設置し無料配布する。

さらに情報の質・量を補うためイベントカレンダーのみをPDFとして偶数月に年6回作成する。奇数月号・偶数月号ともにPDFをホームページに掲載する。

また、ホームページなどのデジタルコンテンツも活用し、広域かつ世代を超えた情報発信を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行	毎月1日発行／ 奇数月号 冊子10,000部・PDF 偶数月号 PDF	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、ホームページでも情報発信する。

### 2 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト『CulCul・かるかる』(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行う。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応しながら、多様な催事情報を提供する。各機関からの情報や、取材を積極的に行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行う。

### 3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を市内書店等で販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「ひろば北九州バックナンバー」